

JICA横浜 海外移住資料館

ボランティア募集

JICA横浜 海外移住資料館では、当館の運営業務をお手伝いして下さるボランティアを募集します。

当館は日本人の海外移住の起点となったハワイを含む北米と、JICAが戦後、移住事業の一翼を担った中南米の国々を主たる対象とし、海外移住に関する歴史資料を展示するミュージアムです。

また、多文化共生の実現が一層求められるなか、移住先国で互いの文化を尊重し、共存共栄を目指した先達や、世界で活躍する日系人の姿から、多文化共生について学び、考えることができる資料館を目指しています。

応募〆切

2024年12月16日

募集内容

※次のいずれか又は両方に応募することができます。

展示案内ボランティア

団体又は個人の来館者に対して、ツアーガイドを行ったり、部分解説を行ったり、展示場内で来館者の質問に対応するなどしていただきます。

教育プログラムボランティア

当館が実施する教育プログラムや各種イベントの補助的な役割を担う他、教育プログラムの企画補助を行います。

応募方法

※事前見学（ガイド付き）をご希望の方は下記「お問い合わせ先」までお気軽にご連絡ください。

登録申込フォームはこちら



右のQRコードから登録申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入の上お申し込みいただくか、当館ホームページより申込様式をダウンロード、必要事項を記入の上、下記問い合わせ先まで電子メールでお送りください。

ボランティアさんの声

来館者からの「ありがとう」がモチベーションの源です！

海外からの来館者との交流を楽しんでいます！

ルーツ発見に立ち会えた瞬間は自分のことのように感動します！

教科書では学べない歴史や多文化共生について学ぶことができます！

※当館には日本人移民の子孫である日系人のみなさんがルーツを探しにご来館することがあります。

お問い合わせ先

JICA横浜 海外移住資料館 展示案内ボランティア担当

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-3-1

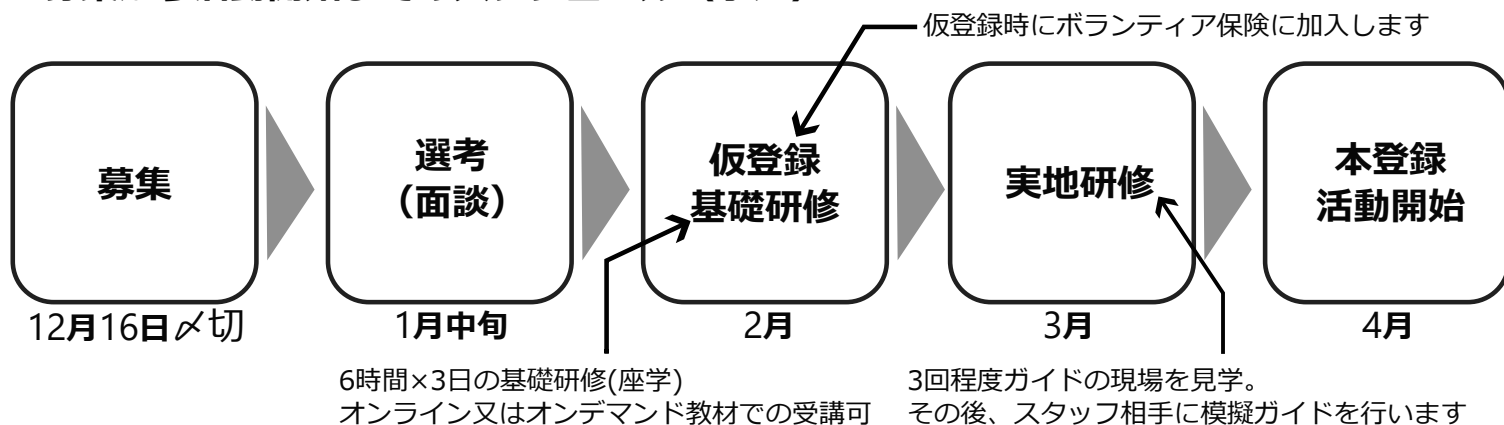
TEL : 045-663-3257 / E-mail : jomm02@jadesas.or.jp

 <https://www.jica.go.jp/domestic/jomm/index.html>



六世が誕生したビッグ・ファミリー（ハワイ州マウイ島 / 撮影ナガミネ写真館（2002年3月））

●募集から活動開始までのスケジュール（予定）



●応募条件

- ① 海外移住の歴史、日系社会、国際協力、多文化共生分野に関心があること。
- ② 本ボランティア活動が、資料館と市民との重要な接点となることを理解し、それを踏まえた活動に意欲があること。
- ③ 社会奉仕活動に意欲があること。
- ④ 活動場所までの移動が可能なこと。
- ⑤ 応募時に満18歳以上（高校生不可）の者で、心身ともに健康であること。
- ⑥ その他

活動に関する連絡は電子メールでの連絡を基本とするため、ご自身で操作可能な電子メールアドレスを所有していること。

JICAが招へいする研修員などをはじめ、海外からの来館者も多いため、英語・スペイン語・ポルトガル語のいずれかができるとなおよい。

●活動内容

【展示案内ボランティア】

- ① 展示案内
 - ・ スポット解説
 - ・ 常設展示場ガイドツアー（団体対応）
- ② 展示資料の看視

【教育プログラムボランティア】

- ① 教育プログラムの実施
- ② イベントの運営補助

●待遇 ※詳細は面談の際にご説明します。

- ① 自宅からの往復交通費
- ② 食費(当該日の活動時間が4時間を超える場合)
- ③ ボランティア活動保険への加入※
- ④ ユニフォーム(実物支給)
- ⑤ 研修会の実施

●活動場所

ボランティア活動は、原則として資料館及び関連施設内で行っていただきます。ただし、資料館が主催・共催する巡回展等が近隣で開催される場合、通常の活動場所を離れての活動をお願いする場合があります。

※ ボランティア活動保険加入手続きは当館で行います。
この保険の補償範囲を超える賠償については、当館はその責を負いません。